

〔植物ニュース〕

セイヨウタンポポが燕岳へ登山した

横内 文人*・山田 和男

北アルプスの燕岳（2763 m）は、表銀座コースの起点にふさわしい名峰である。その近くに燕山荘（2704 m）がある。燕山荘の軒下にセイヨウタンポポ *Taraxacum officinale* が3株が生育しているのを見つけた。たいへん立派な株になっており、花盛りであった。

かつて合戦小屋（2380 m）の荷物用ケーブルの終点でムラサキツメクサの一団を見たことがある。

これは荷揚げの荷物に種子が付着して来たものと考えていた。

今回のセイヨウタンポポの登山には、驚かされた。帰化植物が、いよいよ高山帯に侵入したのである。セイヨウタンポポが高山帯でも生育できることが、証明された。やがてはミヤマタンポポとの間種ができるかも知れないと危惧している。



写真1 燕山荘のセイヨウタンポポ（2009年7月6日）

* 横内文人 〒399-7402 松本市会田110